

平成23年11月16日(水) 14時~15時30分

泉佐野市立佐野中学校1学年の生徒、11名がりんくう公園で障がい理解学習(障がいを持つ方や、お年寄り、小さい子供などのことを考えて作られている町や建物について学び、知る)に来られました。佐野中学校1学年では「絆」を大切にしたい人権学習に取り組んでおられるそうです。身近な地域をめぐり、さまざまな立場の人に配慮されている建物や町の様子に気付く活動もされています。その一環としてバリアフリーに配慮した『りんくう公園』を学習場所として選んでくれました。



りんくう公園では目の不自由な方のための誘導パイプ、点字看板、案内スピーカー、また車イスでの移動が出来やすいよう緩やかなスロープ、総合休憩所にはエレベーター、すべてのトイレに「ゆったりトイレ」を設置しています。

駅からの移動にも不便のないようにさまざまな所にユニバーサルデザインがほどこされています。中学の生徒さんは公園管理事務所所長の説明や、バリアフリー施設の案内に熱心に耳をかたむけたり、見学したり真剣な表情で学習して帰りました。

ハートフルりんくう
りんくう公園管理事務所